

# アドナイ・シャロム

## 士師記6:20～24



## 7年間ミデヤン人に苦しめられる

士師6:1 イスラエル人はまた、主の目の前に悪を行なった。そこで、主は七年の間、彼らをミデヤン人の手に渡した。

士師21:25 そのころ、イスラエルには王がなく、めいめいが自分の目に正しいと見えることを行なっていた。

ローマ8:6 肉の思いは死であり、御霊による思いは、いのちと平安です。

## 主に呼び求める

士師6:6 それで、イスラエルはミデヤン人のために非常に弱くなっていった。すると、イスラエル人は主に叫び求めた。

## 臆病であったギデオン

士師6:11 さて主の使いが来て、アビエゼル人ヨアシュに属するオフラにある櫛の木の下にすわった。このとき、ヨアシュの子ギデオンはミデヤン人からのがれて、酒ぶねの中で小麦を打っていた。

## 「勇士よ」と言われる

士師6:12 主の使いが彼に現われて言った。「勇士よ。主があなたといっしょにおられる。」

## 勇気ある勇士となったギデオン

ギデオンは、はじめは臆病者であった。神の召命を受けてギデオンは主の霊に満たされ、勇気ある勇士となっていた。ギデオンは300人の選ばれた兵士で、13万5千人のミデヤンの軍を破るのである。

## あなたのその力で行け

士師6:14 すると、主は彼に向かって仰せられた。「あなたのその力で行き、イスラエルをミデヤン人の手から救え。わたしがあなたを遣わすのではないか。」

「私の分団は弱く、私は父の家で一番若い」とギデオンは言い訳する。

6:20 すると、神の使いはギデオンに言った。「肉と種を入れないパンを取って、この岩の上に置き、その吸い物を注げ。」それで彼はそのようにした。

6:21 すると主の使いは、その手にしていた杖の先を伸ばして、肉と種を入れないパンに触れた。すると、たちまち火が岩から燃え上がって、肉と種を入れないパンを焼き尽くしてしまった。主の使いは去って見えなくなった。

6:22 これで、この方が主の使いであったことがわかった。それで、ギデオンは言った。「ああ、神、主よ。私は面と向かって主の使いを見てしまいました。」

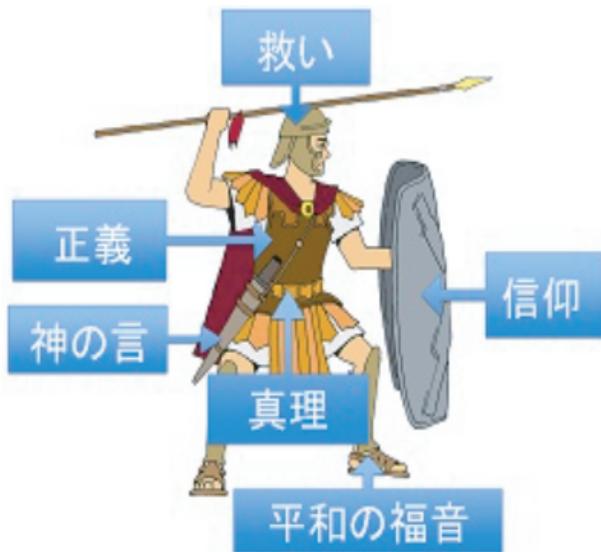
6:23 すると、主はギデオンに仰せられた。「安心しなさい。恐れるな。あなたは死なない。」

6:24 そこで、ギデオンはそこに主のために祭壇を築いて、これをアドナイ・シャロムと名づけた。これは今日まで、アビエゼル人のオフラに残っている。

## 血肉に対する格闘ではない

エペソ6:12 私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。

## 恵みによって与えられた武具



祈り

すべての祈りと願いを用いて戦う

## 全体主義の兆候

黙示録13:16 また、小さい者にも、大きい者にも、富んでいる者にも、貧しい者にも、自由人にも、奴隷にも、すべての人々にその右の手かその額かに、刻印を受けさせた。

## WCH議員連盟が設立

現在、WHO（世界保健機関）においてパンデミック条約、世界保健規則改定案が着々と進められており、それは国内法よりも優先されるのではないかと、という危惧の声が世界から上がっていることから、よりよい人類の未来と命を守るために、2023/11/15議員有志一同でWCH議員連盟が設立された。

(WCH:ワールドカウシルフォーヘルス:2021年9月設立)

## 聖書的世界観の崩壊…他

- ・パンデミック・超過死亡・LGBT問題・SDGs問題
- ・超監視社会・過度なグローバリズム・環境利権
- ・ポリティカルコレクトネス（政治的妥当性）問題
- ・臓器移植問題（ウイグル、法輪功等）・ネオコン
- ・ウクライナ戦争・ガザ ハマステロ・反ユダヤ

## 敵陣で聞いた夢と解き明かし

士師記7:9~15 その夜、主はギデオンに仰せられた。「立って、あの陣営に攻め下れ。それをあなたの手へ渡したから。・・・彼らが何と言っているかを聞け。・・・ギデオンがそこに行ってみると、ひとりの者が仲間に夢の話をしていた。ひとりが言うには、「私は今、夢を見た。見ると、大麦のパンのかたまりが一つ、ミデヤン人の陣営にころがって来て、天幕の中にまではいり、それを打ったので、それは倒れた。ひっくり返って、天幕は倒れてしまった。」・・・「それはイスラエル人ヨアシュの子ギデオンの剣にほかならない。」……………7:22…主は…同士打ちが起こるようにされた。

## 真の平安

ヨハネ14:27 わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。